

一般財団法人日本ライオンズ主催 全国特別支援学校フットサル大会 四国大会等開催マニュアル

一般財団法人日本ライオンズ



子供に夢と希望を

我が国の子供が「夢」「希望」を失うことなく、高い志を持ち続け、次代を担う者として、思いやりの心を持って、自立していくことができるよう、全国のライオンズクラブが結集し、子供の健全育成に資する事業を継続的に行うことが重要です。

児童虐待

児童養護施設に処遇された小学生への学習を支援する事業

緊急対策

豪雨、地震などの突発的な災害に対する地域支援を行う事業

障がい児

特別支援学校高等部の全国フットサル大会を開催する事業

第1回全国特別支援学校フットサル大会四国大会 実施要項

- 1 目的 本大会は、特別支援学校生徒がフットサルを通して、日々、鍛錬してきた成果を踏まえ、自校生徒間のチームワークを深めるとともに、他校生徒に敬意を持って接し、もって広く社会性を養い、就労への意欲を高めて、インクルーシブ社会の実現に向けた当事者としての成長に寄与することを目的に開催します。
- 2 名称 第1回全国特別支援学校フットサル大会四国大会
- 3 主催 一般財団法人 日本ライオンズ
- 4 共催 一般社団法人 四国サッカー協会
- 5 主管 一般社団法人 愛媛県サッカー協会
- 6 後援 全国特別支援学校長会
愛媛県教育委員会
徳島県教育委員会
香川県教育委員会
高知県教育委員会
愛媛県障がい者スポーツ協会
- 7 開催期日 2022年7月10日（日）
- 8 競技会場 ツインドーム重信（愛媛県東温市西岡甲1367番地）
- 9 参加資格
 - (1) 特別支援学校毎の参加とすること。
 - (2) 合同チームの場合は、「A特別支援学校・B特別支援学校」等の学校名で編成すること。
※合同チームの条件
選手数が不足している特別支援学校の複数チームによる「合同チーム」の大会参加を認めます。ただし、本大会の趣旨を重視し、勝利至上を目的とする合同ではないこと、5名以上の選手を有する学校同士ではないことを条件とします。
※今大会は、安全面を一番に考えるため、知的障害と聴覚障害に限ります。
- 10 参加人員
1校のチームは、生徒3～8名、引率1～2名、計4～10名で編成すること。
- 11 競技方法
 - (1) 参加チーム数により分けられたグループ毎にリーグ戦を行い、各グループ1位チームで決勝戦を行う。
 - (2) 順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は勝3、分1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数

(3) 試合時間は20分(前・後半10分)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムは5分間(前半終了から後半開始まで)とする。

※但し、チーム数により試合形式・試合時間は変更します。

12 競技規則

(1) 2021/2022JFA フットサル競技規則による。また、本大会の競技会規程を下記の通り定める。

(2) ボールはフットサルボール4号球を使用する。

(3) 選手の交代は自由である。

(4) 交代時は、ピッチ内の選手が完全にピッチの外に出てから、次の選手がピッチ内に入る。

(5) キックインはボールがピッチから出た地点のタッチライン上から静止したボールを蹴る。

(6) キックオフ、キックインから直接ゴールは出来ない。直接ゴールした場合は、ゴールクリアランスから再開する。

(7) キックイン、フリーキック等により再開する際は、相手選手は5m以上離れる。

(8) ファイブファウルを適用しない。

(9) 安全面を考慮し、対人場面でのスライディングタックルを禁止する。

なお、スライディングタックルがあった際は、その場から直接フリーキックにて再開する。

(10) バックパスルールは適用しない。

(11) 退場処分は、レッドカードもしくは1試合2度のイエローカードによるものとするが、次の試合には累積しない。退場後の選手の補充は競技規則に則るものとする。

(12) 出場選手は必ずレガースを着用することとする。

(13) ネックレス、指輪、ピアスなどの装飾品をテープ等で覆うことを禁止とする。

(14) ヘッドギアやフェイスマスク、膝や肘のサポーターは柔らかくパッドの入ったものとする。

(15) 眼鏡を着用する際は、スポーツメガネ、又はゴーグル等でカバーすること。いずれの場合もチームの第1試合の前に大会本部の承認を得ることとする。

(16) ベンチには大会に登録された選手、スタッフのみが入れる。

13 競技者の用具

(1) ユニフォーム

本大会実施年度のJFAユニフォーム規程による。

ユニフォームが準備できない場合、又は両チーム同色の場合は、大会本部が用意したビブスの着用により対処する。

※但し、準備できない場合は大会事務局までご相談ください。

(2) シューズ

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来きており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(3) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

※交代時ビブスの受け渡しはしませんので、選手数用意してください。

※但し、準備できない場合は大会事務局までご相談ください。

(4) レガース

出場選手は必ずレガースを着用することとする。

14 組み合わせ

一般社団法人愛媛県サッカー協会において抽選の上決定する。

15 表彰

優勝、準優勝のチームを表彰する。優勝および準優勝チームには盾を授与する。

大会で優勝した学校は、2022年11月5日(土)北海道で開催の全国特別支援学校フットサル大会に出場する。(なお、都合により出場できない場合は、準優勝等の学校が出場する。)

16 参加申込

(1) 参加チームは、参加申込書に必要事項を記載し、プライバシーポリシー同意書にチーム代表者の捺印したもの(PDF)を愛媛県サッカー協会宛てにメールにて提出すること。

(2) 参加申込締切日：2022年6月10日(金)

(下記申込締切日を念頭に、余裕を持って申し込むこと。)

17 参加料

無料とする。

18 経費

(1) 大会開催地までの移動に係る合理的な往復交通費は、予算の範囲内で助成する。

(2) 大会会場から遠隔にある学校は、前泊及び後泊の宿泊費を助成する。

※事前にご連絡ください。

(3) 地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

19 傷害補償

チームの責任において、傷害保険に加入すること。

20 代表者会議

2022年7月10日(日) 9時 大会会場

21 弁当について

弁当についての斡旋は行わない。

22 個人情報保護について

本大会における選手登録情報等の個人情報については、本大会業務遂行の目的のみに使用する。

23 その他

(1) WBGT(熱中症指数)の値により飲水時間又はクーリングブレイクを両チーム、審判団、マッチコミッショナーと協議し、下記のとおり、実施する。

①WBGT(熱中症指数)が28℃以上に達した場合は飲水時間を設ける。

②WBGTが31℃以上の場合、クーリングブレイク(3分)を設ける。

(2) コロナウィルスの感染対策は、一般社団法人愛媛県サッカー協会の感染対策ガイドラインに沿った対応をする。チーム及び関係者、大会役員・スタッフは、健康チェック表を当日大会本部に提出すること。

(3) その他、疑問、不測の事態等が生じた場合には、各会場の競技委員の指示に従うこと。

【その他特記事項】

※新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者全員の健康チェックシートの提出及び当日の体温測定を行う予定です。(別途お知らせします。)

※新型コロナウイルスの感染・拡大の影響等によっては、大会の開催方法等を変更、あるいは開催を延期・中止する場合があります。

【本大会に関する問い合わせ先】

一般社団法人愛媛県サッカー協会 事務局 TEL : 089-990-3663

参加申込書

学校名	
校長名	(校長の自署か校長印の押印)
担当者名	
担当者の携帯電話番号	
担当者のメールアドレス	
学校所在地から大会会場までの「障がい者割引」往復代金の助成申告	学校所在地の()市・区・町・村から、大会開催地までの公共交通機関の「障がい者割引」往復代金は、選手・引率全員で()円を請求します。
前後泊の助成の申告	前泊助成(不要 必要)、後泊助成(不要 必要)

※ 移動手段につきましては、各学校での判断をよろしくお願いします。不明な点は、主管者にご相談ください。

参加者名簿

大会パンフレット作成のため、引率者2名及び参加選手8名を書いてください。

なお、保護者からのパンフレット氏名及び報道写真等の公表拒否の依頼がある場合は、氏名欄の右に○印を記入してください。また、各校の代表者は、各試合毎、報道機関等への明示を責任もってお願いします。

学校名			
区分	職名	氏名	
引率責任者			
引率者			
背番号	学年	氏名	公表拒否
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

一般財団法人日本ライオンズ主催第1回全国特別支援学校フットサル大会

2022年令和4年において、各地域での大会で優勝した10学校(北海道、東北、東関東、西関東、北信越、東海、関西、中国、四国、九州)で、全国特別支援学校フットサル大会を札幌市で開催します。本全国大会に参加する各地域の優勝校10学校の旅費等は、一般財団法人日本ライオンズが全額助成します。移動及び宿泊の手続等は、事務局が一括対応します。

- 1 目的 本大会は、特別支援学校生徒がフットサルを通して、日々、鍛錬してきた成果を踏まえ、自校生徒間のチームワークを深めるとともに、他校生徒に敬意を持って接し、もつて広く社会性を養い、就労への意欲を高めて、インクルーシブ社会の実現に向けた当事者としての成長に寄与することを目的に開催します。
- 2 会場 札幌市北ガスアリーナ 46(札幌市中央体育館)
北海道札幌市中央区北4条東6丁目(電話 011-251-1815)
- 3 日時 令和4年11月4日(金)～令和4年11月6日(日)
- 4 主催 一般財団法人日本ライオンズ
- 5 後援 文部科学省(予定)、全国特別支援学校長会
- 6 主管 第1回全国特別支援学校フットサル大会全国大会実行委員会
- 7 協力 日本ライオンズクラブ 331-A、公益財団法人北海道サッカー協会(予定)
一般社団法人エスポラーダ北海道(予定)
- 8 日程

①全校参加による開会式	午前9時00分～
②予選リーグ・決勝トーナメント	午前9時30分～
③全校参加による表彰・閉会式	午後4時40分～午後5時
- 9 その他
 - ・1校の選手団は、生徒8名、引率者3名、計11名で編成する。
 - ・各学校所在地から札幌市までの航空代金及び公共交通機関移動費並びに指定宿泊所での宿泊費は主催者が全額助成する。
 - ・参加校は、主催者の決めた日程により行動する。
 - ・参加校は、自校生徒及び相手校生徒等への努力・敬意・勝者への称賛等を大事にする心を持つよう、(公財)日本サッカー協会「リスペクト宣言」を事前に学ぶ機会を設ける。
 - ・競技規則は、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則を準拠するが、参加学校の特性及び障がいの特性等に応じて、大会管理者が参加校の共通理解のもとで適切に適用する。

※全国大会日程の概要

令和4年2022年11月4日(金) 札幌市に集合、監督会議、開会式、交歓食事会

令和4年2022年11月5日(土) 札幌市北ガスアリーナ 46 で全国大会、表彰式、閉会式、交歓食事会

令和4年2022年11月6日(日) 午前中、帰校